

城西国際大学国際人文学部国際文化学科  
<http://www.jiu.ac.jp/cultural>

## 国際文化研修《奈良・京都》

9月9日から13日、「国際都市奈良・京都」をテーマに、国際文化研修が行われました。

奈良や京都が栄えた日本の古代は、中国や韓国などアジア諸国との交流が盛んな時代であり、都はいわば最先端の国際都市でした。

長安を模して造られた都の規模と形を体感するために、都とその周縁の地を歩くことで、都の規模と形を体感してきました。

奈良や京都は多くの文化財を有しそれらを保存する一方で、日本文化を世界に伝える数々の工夫や努力も重ねてきました。

その過程で「法隆寺地域の仏教建造物」「古都京都の文化財」「古都奈良の文化財」が世界遺産として登録されています。

特に今年は平城京遷都1300年の記念の年、奈良では、古代の日本文化を国内外に紹介するさまざまなイベントが企画・実施されています。

それらの取り組みを現地で学び、学生自身が日本文化発信の視点や方法を考えるための手掛かりとなります。



## 国際文化研修《韓国》

韓国研修は、9月9日から16日、7泊8日の日程で行われました。

前半は、韓国第三の都市、大邱を拠点に歴史と文化の旅がテーマです。

新羅の古都、世界10大遺跡都市「慶州」と、朝鮮儒教の本山「安東」へ行きました。

後半は、ソウル市内の複数の姉妹大学で韓国語を学んだり、韓国文化を体験したりしました。

まず、韓国外語大学韓国語文化教育院で二日間の研修を受け、次に梨花女子大を訪問し、学生交流をしました。

その合間に、大統領官邸「青瓦台」、国立中央博物館、清溪川復元プロジェクト、などなど、見学も盛りだくさん。

大邱 ILSIN ACADEMY、韓国外語大学韓国語文化教育院、梨花女子大学女性学研究所、国立中央博物

館、韓国外大や梨花女子大の学生たち、韓国に留学中のJIUの学生・院生たち、JIUに留学していた韓国人卒業生、大勢のみなさんにお世話になり、実りの多い研修ができました。

### 短信:

### ただいま留学中

国際文化学科2年生の三浦さんは、スペインのバルセロナ自治大学に留学しています。

その他、現在は中国・華南師範大学に1名、韓国・建陽大学に2名の国際文化学科生が留学中です。



### 最新ニュース:

国際文化研修

《奈良・京都》

国際文化研修《韓国》

ただいま留学中

p1

企業インターンシップ

博物館実習

卒業生にインタビュー

高校生小論文コンテスト

p2

## 城西国際大学 国際人文学部 国際文化学科

〒283-8555  
千葉県東金市求名1番地

TEL:  
0475-55-8800(代)

FAX:  
0475-55-8811

学科 Web サイト

URL:

<http://www.jiu.ac.jp/cultural>

### 吉増剛造賞 第2回 高校生小論文コンテスト テーマ:「私の異文化体験」 受賞者が決まりました

国際文化学科では、高校生のみなさんを対象として、小論文コンテストを実施しています。

10月末、第2回コンテスト受賞者が決まりました。詳しくは、ウェブサイト

<http://www.jiu.ac.jp/essay/>  
をご参照ください。

たくさんのご応募、ありがとうございました。来年度も、高校生のみなさんの意欲的な小論文を募る予定です。

## 企業インターンシップ

国際文化学科では、就職支援の一環としてインターンシップを奨励しています。2年生後期に参加希望を募り、学科教員が面談をして派遣先を検討します。3年生の夏休み中にインターンシップを実施。自分の社会人としての特性を把握したり、仕事の仕方や職場での振舞い方を学んだりして、就職活動に生かします。



### ●空港系列のホテルへ

3年生の小見川さんは、ホテル日航成田でインターンシップ。日本や外国のお客様に接するためには、どのような能力が必要とされているかを学びました。

留学生の朴さんも、同じくホテル日航成田に派遣されました。親切に丁寧に業務を教えてくださいましたホテルの方々の姿に、日本のおもてなしの仕事の真髓を感じたようです。

### ●フィットネスクラブへ

留学生の朱さんは、東金国際ナショナルスイミングスクールでインターン

シップを行いました。単純に見える仕事もミスなくこなすのは難しいことを知り、コーチや従業員の皆さんがお客さまの健康のために心を込めて頑張っている様子を見て、感動して研修を終えました。



## 博物館実習と実習報告会

学芸員課程の学生の博物館実習は、3年の終わりに実習の希望先を決め、4年生の春に実習先を決定します。実習は4年生の夏休みに行う館がほとんどです。

4年生の佐藤さんは千葉市美術館、永野さんは埼玉県立さきたま史跡の博物館での実習を希望し、それぞれ希望の館で実習を行うことができました。

二人は後期の「博物館実習Ⅰ」の授業時間を利用して、これから実習を行う下級生に向けて、実習報告を行いました。

実習希望館を決めた動機、実習の内容、後輩へのアドバイスなどを発表しました。身近な先輩の具体的なアドバイスは、下級生の参考になりました。



## 卒業生にインタビュー

### ●JTB 首都圏で活躍中の富山さん

富山さんは、2008年に国際文化学科を卒業し、現在JTB首都圏に勤務されています。「文化を仕事に」したい国際文化学科生にとって、憧れの会社で活躍中の富山さんに、現在のお仕事や就職活動時のことについてインタビューしました。

学科ウェブサイト(Topics)に詳しく掲載しています。ぜひのぞいてみてください。

<http://www.jiu.ac.jp/cultural/news/2010/topics100927.html>

